

思いを寄せる…

そういう時はこうしたら
いいんじゃない？

どうしたんだろう？
なにかあったのかな？



わたしは
〇〇したかった…。

2人の手に注目して下さい😊
「大丈夫だよ」
優しさがにじみ出ていますね

AちゃんとB君がおままごとをしていると
使いたい玩具が重なり口論に…
保育者が仲裁をとろうとしていたところに
2人の女の子が側に駆け寄り事情を丁寧に
聞きはじめました。保育者はしばらく距離をとり
見守っていることにしました。

親切に声をかけてくれた子に心をゆだねるように
AちゃんとB君は高まっていた感情を落ち着かせ
自分の気持ちを穏やかに言葉にし始めると
やっと互いの気持ちを知ることができたようです。

その後「こうすればいいんじゃない？」という
お友達からのアドバイスに
「さっきはごめんね…」と仲直りすることができました。

駆け寄ってくれた女の子たちも
きっと保育者やお友達から
このように優しく声をかけてくれたり
寄り添ってもらえた経験
があったのではないのでしょうか…。

遊びや生活を共にしていく中で
優しくしてもらえた経験から信頼感が生まれ
後に相手を思いやれる気持ちへと
繋がっていきます。

ちょっとした場面から心の育ち・自立した姿を
見ることができ感動…。
保育者が入りすぎず時には
子ども達に委ねてみる…
子ども達の育ちをより豊かにするために。